

【支部だより】

## 平成 22 年度 京都支部総会報告

小東靖史(61 回生)



去る2月26日(土)春を思わず陽気の中、京都医療科学大学にて、午後3時30分より京都支部総会が開催されました。今年は、少し趣を変えて母校開催となり、卒業以来の母校訪問となる筆者は大変楽しみにしておりました。久しぶりの山陰線(嵯峨野線)の道中は大変懐かしく感慨深いものでした。また、園部駅の変わり様は噂には聞いておりましたが、大変驚きました。便利になったものです。

さて、今年は50名程の会員が集まり、世良氏(短1)の司会で総会が始まりました。京都支部長出石氏、学友会会長埜藤氏のご挨拶、来賓として大学学長高橋先生、大阪支部山口氏、兵庫支部長岩元氏、滋賀支部長松尾氏のご挨拶を賜り、廣瀬事務長より学校の近況報告をしていただきました。続いて議事に入り、出石支部長より本年度の活動報告及び会計報告、来年度の活動予定の報告があり、全会一致で承認されました。

続いて、例年であれば学術講演をお願いしていましたが、今年は学校見学となりました。筆者は園部校舎の初めての卒業生(3年時園部移転)であり、当時の校舎(1号館)の記憶からすると、20数年の月日を感じさせるところはありましたが、2号館・本館などの新しい校舎や当時とは比べ物にならない教室設備や実験機器に驚き、母校の発展をうれしく思いました。また、学生当時最新機器だったジトロスコープが健在で、非常に懐かしく感じました。

写真撮影の後、メインの宴会にはいりました。学生休憩室(旧図書室)での宴会となり、出石支部長の乾杯で宴は始まりました。今年も若い会員の出席が多く、華やかな宴会となりました。懐かしい顔との再会や学年間を超えた懇談など、楽しい時間はあっという間に過ぎて電車の時間となり、幕を閉じました。

会場をお貸し頂いた上、多大なご協力を頂いた先生方、ご協力頂いた学生の皆様、ご参加いただきました会員の皆様、本当に有難うございました。次回も皆さん参加よろしくお祈いします。また出石支部長はじめ、スタッフの皆さんご苦労様でした。また次回も頑張りましょう。







以上

\*通巻199号 2011年4月10日発行(H23 - No.1)より